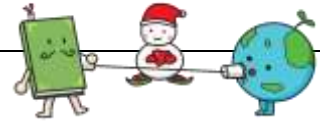


# 学習課題(小学校6年生)

## 【社会】



<学習内容> 「世界の中の日本」教科書「国際編」

◆ 「日本とつながりの深い国々」（教科書 66～95 ページ）をもとに、日本とつながりの深い国について調べ、取組シートやノートにまとめよう。

(1) 教科書 66 ページの資料①～⑧を参考に、身のまわりにある外国産のものや、文化やスポーツを通じた外国との交流について、調べてみよう。また、調べて気付いたことを書きましよう。

(2) 日本とつながりの深い以下の4つの国について、これまで学んだこと（歴史、産業、貿易）やニュースで聞いたことなどを下の表に整理してみよう。

	アメリカ合衆国	大韓民国	中華人民共和国	サウジアラビア
首都				
面積				
人口				
主な言語				
貿易）やニュースで聞いたことなど	これまで学んだこと（歴史、産業、			

面積や言語などが日本とちがうね。きっと人々の生活もちがうんじゃないかな。

日本とつながりの深い国々の人々は、どのような生活をしていて、その生活などには、日本とどのようなちがいがあるのでしょうか。

(3) (2) の四つの国から調べたい国を一つ選び、「衣食住の特色」、「学校の様子、子どもたちの生活」、「文化やスポーツ」、「産業」について教科書 70～93 ページを参考に調べて、下の表に整理してみよう。

【国名】		国旗（絵をかいてみよう）
人口：	面積：	
①	②	③
衣食住の特色	学校の様子や 子どもたちの生活	文化やスポーツ、産業

(4) 選んだ国の調べたことから、日本との似ているところやちがうところを教科書 94～95 ページを参考に考え、下のわくの中に書いてみよう。

日本と似ているところ	日本と大きくちがうところ

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、日本とのつながりの深い国から 1 か国選んで具体的に調べることにより、生活や習慣、文化の違いにふれ、その違いを理解し尊重する態度を養うことが目的です。また、様々な文化や習慣の違いを多様性として認め、共生の態度へとつなげていくことが重要です。
- ・今回の課題では四つの国のうち一つを選択して調べますが、一つの国について調べた後に、可能な範囲で他の三つの国についても調べて、日本との違いや共通点を考えてみることもよいです。